



荒川区西日暮里2-55-1  
国鉄労組東京地方本部  
発行責任者 鎌田博一  
編集責任者 佐藤敏幸

No.1854  
2021年  
6月5日

# 第92回日比谷メーデー



## HIBIYA 92nd MAY DAY

働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう

★福島原発事故を忘れない！ 原発ゼロ社会・復興の実現を！  
★コロナ解雇を許すな！ 雇用の継続と休業・生活補償の充実を！  
★9条改憲反対！ 辺野古新基地建設阻止！ 菅政権は退陣を！  
★なくせ貧困・格差・差別、8時間働けば暮らせる社会を！



新橋SL前行動

五月一日、日比谷野外音楽堂において「働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守る」をメインスローガンに掲げ、第九二回日比谷メーデーが開催された。コロナ感染症防止の観点から、参加人数を各労組代表者2名程度、全体で八〇名程度に縮小しての開催となり、参加者には検温と消毒・マスク着用の徹底をお願いし、一〇時から式典を開始した。

メーデー実行委員会寺嶋事務局長の司会で始まり議長団を選出、中小民間労組平賀さんより開会あいさつ、主催者側からは国労東京地方本部鎌田委員長より「医療体制の整備とすべての人々への生活保障・人権が尊重される社会の構築に向け奮闘しよう」と訴えがあった。西川都労連委員長から「コロナ禍における医療・保健衛生・福祉等の公共サービスの基盤整備の再建を」



## 5.3 憲法大行動

五月三日、国会正門前において「平和といのちと人権を！とりもどそう！民主主義、立憲主義五・三憲法大行動」がオンライン併用で開催された。主催者を代表して「九条の会」小森さんから、三つの国政補選・再選挙で市民と野党共闘が勝利したこと、にふれ、「憲法を守り生かそうとする力が、政治を変える段階にきている」と力強い訴えがされ、立憲民主党枝野代表・日本共産党志位委員長はオンラインで、社民党福島党首は国会前で連帯と激励の挨拶がされた。れいわ新選組山本代表からの激励メッセージも紹介された。続いて法政大学教授で市民連合の山口さん・神奈川大学教授羽場久美子さんなどから、連帯挨拶と決意

## 国労加入を大胆に訴えよう

## 東京地本定例オルグ八王子地区本部

の訴えがされた。メッセージ披露では、中央メーデー実行委員会からの連帯メッセージが披露され、引き続き都高教村上さんより京都・大阪のメーデー実行委員会、社民党福島党首・村松東京都産業労働局長等からのメッセージ紹介がされた。決意表明では、郵政ユニオン井上さんをはじめ三名の取組報告を含めた決意表明がされた。続いてアピール採択を行い、最後に渡邊全労協議長の「団結ガンバロー」で式典は終了した。

例年では鍛冶橋と土橋の二コースに分かれてのデモ行進となるところだが、コロナ禍の為新橋SL前でのスタンディングアピール行動をおこなってきた。社民党福島党首から連帯挨拶、全国一般労組からは、コロナ禍における職場の状況や雇用・賃金問題などの取り組みの報告を受けてきた。時間にして四五分、七〇人程の参加となった。最後に寺嶋事務局長の「団結ガンバロー」で散会した。

春風議長のあいさつで始まり、東京地方本部の横倉組織部長からは、各地区本部・支部へ足を運ぶオルグ行動の取り組み、現在の組織状況や過半数代表者選挙の取り組みは集約中ではあるが、代表者が四つの管区と組合員以上の票を獲得している状況であり、組織拡大の芽はある。と訴えた。

参加者からの報告では、●国労組合員一名、他の若手社員三名の職場で、拡大に向けた雰囲気ではない、他の職場はどうなのか。●組合員が一名から二名になり、JES S職場の掲示板の設置基準はJRと同じ条件なのか。●制度変更を会社は掲示するだけで理解している人が少ない。最低限の周知はしてほしい。●駅から、緊急事態宣言延長されてからハイキングが実施された事に対して疑問あり。仕事安全総点検で会社と議論していく。など意見が出された。常任委員会終了後、食事をして解散と



八王子地区本営業協議会の仲間



表明がされ、最後に行動提起として実行委員会菱山さんから「三つの国政補選・再選挙で野党候補が勝利した。違いにこだわるのではなく、共通性にこだわりの塊となり闘い抜こう」と締めくくりに、散会をした。

主催者発表で三五〇〇人が参加した。

